

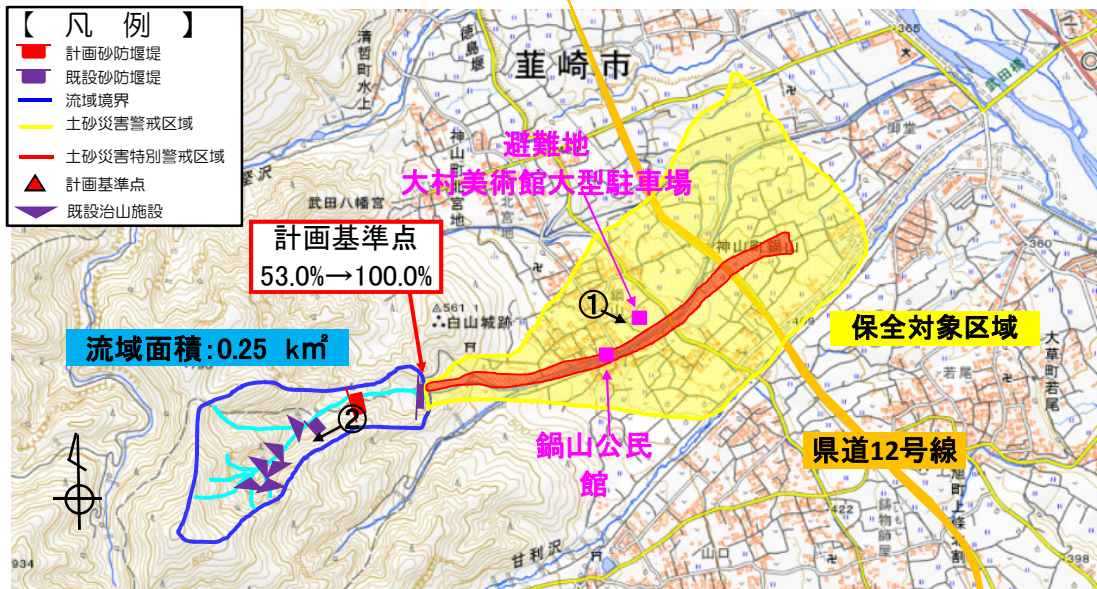
1. 事業説明シート

<b>事業名</b>	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]	<b>事業箇所</b>	韮崎市清哲町青木	<b>地区名</b>	白沢北沢 (シラサウキタサワ)	<b>事業主体</b>	山梨県																																						
<b>(1) 事業の概要</b>				<b>(3) 事業の妥当性評価</b>																																									
<p>①課題・背景</p> <p>本溪流は、流域面積が0.25km<sup>2</sup>の土石流危険溪流である。上流域には山腹崩壊が多く存在し、荒廃が著しい。また、保全対象区域が広いため安全を確保する必要があり、今後の台風や集中豪雨時には、土砂流出、流木による土石流発生の危険が高まっている。保全対象は、人家118戸のほか県道、市町村道等の公共施設も存在し、土石流が発生すると甚大な災害を引き起こすことが予測される。土石流を抑止する砂防堰堤を早急に設置し、土砂災害を未然に防止する必要がある。</p> <p>②整備目標・効果</p> <p>□主要目標 ○土石流被害の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害実績 無</li> <li>・土砂整備率 53% &lt; 70%未満※</li> <li>・重要公共施設の有無 有 (県道、避難地)</li> </ul> <p>(保全対象=人家118戸、県道L=1,293m、市道L=2,034m 避難地 (大村美術館大型駐車場) )</p> <p style="text-align: right;">※評価基準値</p> <p>□副次目標 —</p> <p>□副次効果 ○被災時の被害波及の防止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保全対象に避難地 (大村美術館大型駐車場) を有する</li> </ul>				<p>①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) <span style="float: right;">妥当 妥当でない</span></p> <p>砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当</p> <p>③経済妥当性 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>530 百万円</td> <td>工期</td> <td>R5~R14</td> <td>基準年</td> <td>R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>446 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">3845 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>446 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">1432 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="2">132 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">689 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>その他※</td> <td colspan="2">1591 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">B/C</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">8.6</td> </tr> </table> <p>※その他は、応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である</p> <p>⑤整備手法の有効性 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設設計画とした</p> <p>⑥環境負荷等への配慮 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮</p> <p>⑦事業計画の熟度 <span style="float: right;"><input type="radio"/> <input type="checkbox"/></span></p> <p>地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている</p>				総事業費	530 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4	経済効率性	費用	446 百万円	便益	3845 百万円		建設費	446 百万円	一般資産被害抑止	1432 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	132 百万円				公共土木施設等被害	689 百万円				その他※	1591 百万円		B/C			8.6		
総事業費	530 百万円	工期	R5~R14	基準年	R4																																								
経済効率性	費用	446 百万円	便益	3845 百万円																																									
	建設費	446 百万円	一般資産被害抑止	1432 百万円																																									
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	132 百万円																																									
			公共土木施設等被害	689 百万円																																									
			その他※	1591 百万円																																									
B/C			8.6																																										
<b>(2) 整備内容</b>				<b>総合評価</b>																																									
<p>①整備内容 砂防堰堤 1基 H=9.0m L=84.0m</p> <p>②着手年度 令和5年度                      ③完成見込年度 令和14年度</p> <p>④総事業費 約530百万円 (国費265百万円(5/10)県費265百万円(5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table style="width:100%;"> <tr><td>令和5年度</td><td>詳細設計</td><td>60 百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>用地測量・用地取得・立木補償</td><td>60 百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>60 百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和10年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和11年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和12年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和13年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> <tr><td>令和14年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td>50 百万円</td></tr> </table>				令和5年度	詳細設計	60 百万円	令和6年度	用地測量・用地取得・立木補償	60 百万円	令和7年度	砂防堰堤工事	60 百万円	令和8年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和9年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和10年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和11年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和12年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和13年度	砂防堰堤工事	50 百万円	令和14年度	砂防堰堤工事	50 百万円	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">[貢献度ランク: a]</p>											
令和5年度	詳細設計	60 百万円																																											
令和6年度	用地測量・用地取得・立木補償	60 百万円																																											
令和7年度	砂防堰堤工事	60 百万円																																											
令和8年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和9年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和10年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和11年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和12年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和13年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
令和14年度	砂防堰堤工事	50 百万円																																											
<p>※記載内容は見込みであり、確定したものではない。</p> <p>⑧既整備内容・期間・事業費</p> <p>既設砂防堰堤 2基、既設治山堰堤 6基</p>				<p><b>(4) 事業位置図等</b></p>																																									

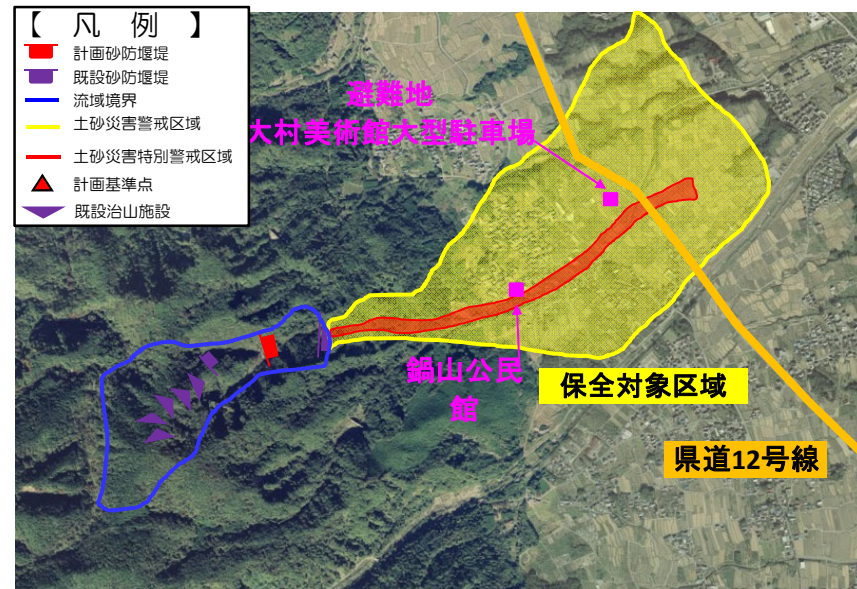


## 2. 添付資料シート

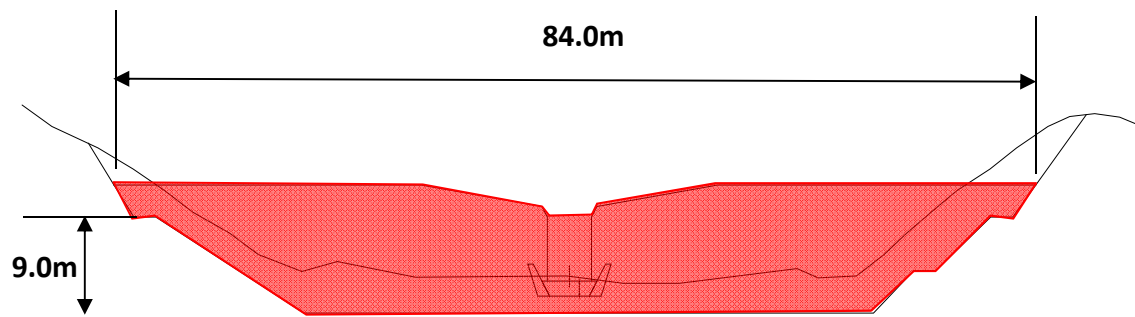
【流域概要図】



【流域状況写真】



【堰堤正面図】



写真①保全対象：  
斐崎大村美術館



写真② 荒廃状況

